

令和5年度 全国知的障害関係施設長等会議

開催要綱

【テーマ】

地域共生社会の実現に向けた障害福祉サービスの在り方

——令和6年度障害福祉サービス等報酬改定を見据えて——

方式 「対面」と「オンデマンド配信」によるハイブリッド開催

会期 対面 2023年7月13日(木)～14日(金)

オンデマンド配信 2023年8月7日(月)～21日(月)【予定】

会場 東京国際フォーラム ホールA他



【テーマ】

地域共生社会の実現に向けた 障害福祉サービスの在り方

——令和6年度障害福祉サービス等報酬改定を見据えて——

昨年9月に国連の障害者権利委員会から障害者権利条約にかかる日本政府への総括所見（勧告）が示されました。日本政府に対し、障害のある人の地域移行の推進やインクルーシブ教育への移行など様々な指摘がなされ、障害のある人の権利擁護をより一層推進することが求められています。また、昨年12月には改正障害者総合支援法が成立し、改正の趣旨には、障害のある方の希望する生活を実現するために地域生活支援体制の充実の措置を講じること等が示されています。地域生活支援拠点の充実や多様な就労ニーズへの対応策など地域共生社会の実現に向けた施策が盛り込まれた

改正内容については、一部を除き令和6年4月より施行されますが、令和6年度の障害福祉サービス等報酬改定において反映されることを見込まれます。

こうした中、本年度は「地域共生社会の実現に向けた障害福祉サービスの在り方——令和6年度障害福祉サービス報酬改定を見据えて——」をメインテーマに、障害のある方の権利擁護と、令和6年度の報酬改定や中長期的な視野から障害福祉の課題等を見据え、障害のある本人を中心とした地域共生社会の実現に向けた取り組みを考える機会といたします。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主催

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会

後援(予定)

厚生労働省、文部科学省、こども家庭庁

(一社)全国肢体不自由児者父母の会連合会、(一社)全国児童発達支援協議会、(社福)全国社会福祉協議会、全国社会就労センター協議会、(社福)全国重症心身障害児(者)を守る会、(公社)全国脊髄損傷者連合会、(特非)全国地域生活支援ネットワーク、(一社)全国知的障害者施設家族会連合会、(一社)全国手をつなぐ育成会連合会、障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会、(一社)日本自閉症協会、(公社)日本重症心身障害福祉協会、(特非)日本障害者協議会、(公社)日本精神科病院協会、(特非)日本相談支援専門員協会、(一社)日本発達障害ネットワーク、(公社)日本発達障害連盟、(一社)全日本自閉症支援者協会

【略称】社福：社会福祉法人、公社：公益社団法人、一社：一般社団法人、特非：特定非営利活動法人

会期

【対面】2023年7月13日(木)～14日(金)

【オンデマンド配信】2023年8月7日(月)～21(月)〈予定〉

方式

「対面」と「オンデマンド配信」によるハイブリッド開催

会場

東京国際フォーラム ホールA他(東京都千代田区丸の内)

参加対象

1. 障害福祉施設・事業所の長
2. 障害福祉施設・事業所の中堅幹部職員
3. 社会福祉法人等役員
4. その他

参加費

【対面】●会員：20,000円 ●一般：28,000円

※一般の方は会員優先申込期間終了後より受付を開始します。
※「対面」にお申込みの方はオンデマンド配信も視聴できます。
※会議当日に会場受付にて資料を配布します(欠席者には後日送付)

【オンデマンド】●会員：17,000円 ●一般：25,000円

※配信期間中はすべてのプログラムをいつでも視聴できます。
※申込者一人に対し一つのアクセス権を付与します。
※資料はホームページよりダウンロードできます。

受付期間

【対面】会員：2023年5月15日(月)～6月22日(木)

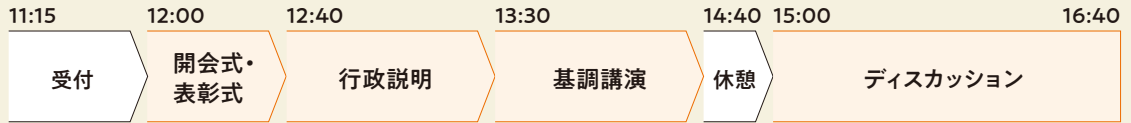
一般：2023年6月1日(木)～6月22日(木)

【オンデマンド配信】

会員・一般：2023年5月15日(月)～7月25日(火)

7月13日 木

全体会



スケジュール

11:15～ 開場・受付

12:00～ **開会式**
 ・主催者挨拶
 ・来賓挨拶
 ・臨席者紹介

表彰式

12:40～ **行政説明**
 津田共和(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部
 障害福祉課 課長)

13:30～ **基調講演**
 テーマ: 障害福祉制度の動向と今後の展開
 ——令和6年度報酬改定に向けて——

講師
 小澤 温(筑波大学人間系 教授/障害福祉サービス
 等報酬改定検討チーム アドバイザー)

14:40～ 休憩

15:00～ **ディスカッション**

テーマ: 地域共生社会の実現に向けて

——令和6年度障害福祉サービス等報酬改定を見据えて——

〔趣旨〕

令和6年度障害福祉サービス等報酬改定の動向や、中長期的な視野から障害福祉の未来を見据え、障害のある方の権利擁護や地域移行、社会参加のさらなる促進など、「地域共生社会の実現」のためには何が必要なのかについて、各パネリストの立場から発信し、共に考える機会といたします。

パネリスト

久木元司(日本知的障害者福祉協会政策委員会 委員長/社会福祉法人常盤会 理事長)

村上和子(日本知的障害者福祉協会日中活動支援部会 副部長/社会福祉法人シンフォニー 理事長)

野口直樹(日本知的障害者福祉協会権利擁護委員会 副委員長/社会福祉法人高水福祉会 常務理事)

助言者

井上 博(日本知的障害者福祉協会 会長/社会福祉法人愛泉会 理事長)

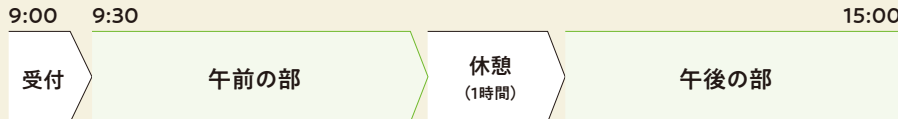
進行

阪田征彦(日本知的障害者福祉協会編集出版企画委員会 委員長/社会福祉法人無門福祉会 常務理事)

(敬称略)

7月14日 金

分科会(4分科会)



スケジュール

9:00～ 開場・受付
 9:30～15:00 **分科会スケジュール・プログラムを参照**

分科会	テーマ
第1分科会	こども家庭庁の創設と障害児支援
第2分科会	地域共生社会の実現に向けた暮らしの在り方
第3分科会	利用者の主体的な社会参加を目指して——多様な働き方や活動に求められること——
第4分科会	地域共生社会を見据えた社会福祉法人の今後の事業展開



第1分科会

【分科会テーマ】

子ども家庭庁の創設と障害児支援

趣旨

4月から子ども家庭庁がスタートしました。障害児支援施策も子ども家庭庁の所管とされ、他の子ども施策と共に歩もうとしています。貧困、虐待、不登校など様々な生きにくさを抱えている子どもが増えている中で、子どもの育ちや家族支援において障害児支援の力を発揮していくことが今求められています。本分科会では、地域共生社会を見据え、これからの障害児支援が果たすべき役割について考える機会としたいと思います。

9:00	9:30	9:35	10:45	11:30	12:30	13:00	15:00
受付	開会	行政説明	基調講演	休憩 (昼食)	ミニ講演	シンポジウム	

プログラム

9:00	開場・受付	13:00	シンポジウム
9:30	開会あいさつ・趣旨説明		「子ども家庭庁の創設と障害児支援に期待されること——子ども施策と共に——」
9:35	行政説明		シンポジスト
	「令和6年度に施行される改正児童福祉法の詳細について——新たな障害児支援の役割を中心に——」		橋本達昌(全国児童家庭支援センター協議会 会長)
	講師		古渡一秀(特定非営利活動法人全国認定子ども園協会 前 副代表理事)
	栗原正明(子ども家庭庁 支援局 障害児支援課 課長)		新福麻由美(社会福祉法人桐友学園 桐友学園 園長)
10:45	基調講演		米川 晃(社会福祉法人柏学園 理事長)
	「すべての子どもを育む地域共生社会を求めて——出生前診断と障害児支援——」		助言者
	講師		鈴木久也(子ども家庭庁 支援局 障害児支援課 課長 補佐)
	玉井 浩(大阪医科薬科大学 名誉教授/公益財団法人日本ダウン症協会 代表理事)		胡内敦司(子ども家庭庁 支援局 家庭福祉課 課長補佐)
11:30			司会
12:30	休憩(昼食)		北川聡子(日本知的障害者福祉協会 副会長/児童発達支援部会 部会長/社会福祉法人麦の子会 理事長)
	ミニ講演		
	「社会みんなで子どもを育てる——今、子どものおかれている状況——」	15:00	終了
	講師		(敬称略)
	胡内敦司(子ども家庭庁 支援局家庭福祉課 課長補佐)		

第2分科会

【分科会テーマ】

地域共生社会の実現に向けた暮らしの在り方

趣旨

令和3年10月に本会がとりまとめた「これからの居住支援及び居住支援に関連する各種支援のあり方について」の提言では、居住支援を利用する方のこれからの暮らしのイメージを広く示しました。本分科会では、入所施設がこれまで積み上げてきた支援の実践を振り返るとともに、本会の居住支援の在り方の提言を踏まえて、地域共生社会の実現に向けた今後の居住支援サービスの方向性について議論し、障害のある方の望ましい暮らしの形を探りたいと思います。

9:00	9:30	11:00	12:00	13:00	15:00
受付	基調講演	講演	休憩 (昼食)	シンポジウム	

プログラム

9:00	開場・受付	シンポジスト	榎本博文(日本知的障害者福祉協会 副会長/障害者支援施設部会 部会長/社会福祉法人ひまわり福祉会 ひまわりの風 施設長)
9:30	基調講演		森下浩明(日本知的障害者福祉協会日中活動支援部会 部会長/社会福祉法人みなと舎 ゆう 施設長)
	「障害福祉の歴史と実践を振り返って——地域共生社会の実現に向けて——」(仮題)		石本伸也(日本知的障害者福祉協会地域支援部会 部会長/社会福祉法人もえぎの会もえぎの里 施設長)
	講師		助言者
	小林繁市(NPO法人伊達市手をつなぐ育成会 会長)		樋口幸雄(日本知的障害者福祉協会 副会長/著しい行動障害のある人への支援に関する検討委員会 委員長/社会福祉法人京都ライフサポート協会 理事長)
11:00	講演		司会
	「日本知的障害者福祉協会が考える居住支援の在り方と報酬改定に向けた要望」		祐川暢生(日本知的障害者福祉協会 障害者支援施設部会 副部会長/社会福祉法人侑愛会 侑愛荘 施設長)
	講師		
	白石孝之(日本知的障害者福祉協会政策委員会 副委員長/社会福祉法人彩明会 理事長)	15:00	終了
12:00	休憩(昼食)		(敬称略)
13:00	シンポジウム		
	「地域共生社会の実現に向けた暮らしの在り方——障害のある方の望む暮らしを実現するための方策とは——」		

第3分科会

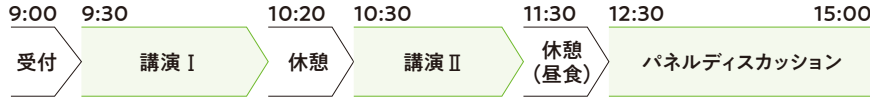
【分科会テーマ】

利用者の主体的な社会参加を目指して

——多様な働き方や活動に求められること——

趣旨

第5次障害者基本計画の「おわりに」には「障害者を必要な支援を受けながら自らの自己決定に基づき社会のあらゆる活動に参加する主体として捉えた上で、障害者の自立生活及び社会参加の支援等のための施策を総合的かつ計画的に推進することで条約が目指す社会の実現につながる」と記載されています。本分科会では、この記載を基に障害者差別解消に関する基本方針の理解、多様性や包摂性の実現、また利用者が求める社会参加を実現するために障害福祉サービス提供を通じて事業者求められることを学ぶ機会としたいと思います。



プログラム

9:00	開場・受付	12:30	パネルディスカッション
9:30	講演Ⅰ 「第5次障害者基本計画、障害者差別解消に関する基本方針が目指すもの」 講師 朝倉 亮(内閣府政策統括官(政策調整担当)付 参事官(障害者施策担当)付 参事官(総合調整担当)付 参事官補佐)		「いま考えよう、社会のあらゆる活動への参加のために」 パネリスト 佐々木啓太(社会福祉法人ほほえみ 就労支援課 課長) 横堀好史(社会福祉法人光の里 エルビスあけぼの 施設長) 福山勝弘(社会福祉法人明徳会 チャレンジめいとくの里 副施設長) 釘宮慶太(社会福祉法人博愛会 博愛会地域総合支援センター 施設長)
10:20	休憩		進行 志賀正幸(日本知的障害者福祉協会 生産活動・就労支援部会 副部会長／社会福祉法人つかさ会 理事長)
10:30	講演Ⅱ 「企業における障害者インクルージョンが新しい価値を生み出す」 講師 内山英里子(日本財団 特定事業部 インクルージョン推進チーム リーダー)	15:00	終了
11:30	休憩(昼食)		(敬称略)

第4分科会

【分科会テーマ】

地域共生社会を見据えた社会福祉法人の今後の事業展開

趣旨

高齢化や現役世代の減少が急激に進行する中において、社会福祉法人には多様化・複雑化する新たな課題への対応が求められています。本分科会では、今日、社会福祉法人に期待されている地域共生社会における役割を考察し、社会福祉法人が地域社会において人々の生活の向上に寄与する存在となるための方策を探ります。



プログラム

9:00	開場・受付	13:00	シンポジウム
9:30	行政説明 「社会福祉法人の今後の事業展開について」 講師 宮下雅行(厚生労働省 社会・援護局 福祉基盤課 課長)		「地域共生社会を見据えた社会福祉法人の今後の事業展開——地域における人材の確保・育成——」 シンポジスト 遠部敦也(社会福祉法人聖恵会 理事長) 栗原 信(社会福祉法人信和会 理事長) 宮田裕司(社会福祉法人堺暁福社会 理事長)
10:30	基調講演 「これからの社会福祉法人の経営の在り方」(仮題) 講師 松原由美(早稲田大学 人間科学学術院 教授)		助言者 千葉正展(独立行政法人福祉医療機構経営サポートセンター シニアリサーチャー)
12:00	休憩(昼食)	15:00	終了
			司会 久木元司(日本知的障害者福祉協会政策委員会 委員長／社会福祉法人常磐会 理事長)
			(敬称略)

参加お申込みのご案内

令和5年度全国知的障害関係施設長等会議は、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターが運営する本会議専用サイトにて参加申込みを受け付けます。下記URLにアクセスし、必要事項を入力しお申込みください。

なお、今年度の本会議では「対面」と「オンデマンド配信」の2つの参加方法をご用意しております。参加を希望される方は、それぞれの参加に関する内容・参加費・お申込み受付期間などをご確認いただき、期間内にお申込みくださいますようお願い申し上げます。

参加申込受付サイト

<https://www.mwt-mice.com/events/aigo2023/login>

会期・会場

【対面】2023年7月13日(木)・14日(金)

会場：東京国際フォーラム ホールA他

【オンデマンド配信】2023年8月7日(月)～8月21日(月)

参加費

【対面】会員：20,000円／一般：28,000円

【オンデマンド配信】会員：17,000円／一般：25,000円

受付期間

【対面】会員：2023年5月15日(月)～6月22日(木)

一般：2023年6月1日(木)～6月22日(木)

【オンデマンド配信】会員・一般：2023年5月15日(月)～7月25日(火)

※受付期間後のお申込み・参加取消は一切お受けできません。期間内にお申込みを確定ください。
※各受付期間内であれば参加取消は可能です(参加費返金にかかる手数料は申込者負担となります)。

対面での参加をご希望の方

- 東京国際フォーラムで会議に参加できます。
- 8月7日からのオンデマンド配信(全プログラム)が視聴できます。
- 当日は受付にて資料を配布します。(後日ダウンロードも可)
- 欠席者には後日資料を送付します。

オンデマンド配信の視聴をご希望の方

- 各施設・事業所等インターネット環境の整った場所であれば、配信期間内(8月7日から)はいつでも視聴できます。
- 申込者一人に対し一つのアクセス権を付与します。
- 資料はご自身でダウンロードいただけます。(冊子等の配布はいたしません)

- 1 参加申込受付サイト<https://www.mwt-mice.com/events/aigo2023/login>にアクセス
- 2 新規お申し込みはこちらをクリックし、「個人情報の取り扱いについて」を確認
- 3 「お申し込み連絡担当者情報入力画面」より入力フォームに従って必要な情報を入力
- 4 入力内容を確認し、参加登録

登録には「施設コード」(6桁の数字)が必要です。

本要綱の送付封筒の宛名シールや本会の会員名簿でコードをご確認ください。

- 申込み後1週間以内に参加費を入金
- 参加券がお手元に到着(7月5日以降)
- 東京国際フォーラムで会議に参加(7月13日～14日)
- オンデマンド視聴用資料をダウンロード(8月4日以降)
- オンデマンド動画を視聴(8月7日～21日)〈予定〉

- 申込み後1週間以内に参加費を入金
- オンデマンド視聴用資料をダウンロード(8月4日以降)
- オンデマンド動画を視聴(8月7日～21日)〈予定〉

参加に関するお問い合わせ

令和5年度 全国知的障害関係施設長等会議
名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター

TEL:03-3595-1121/FAX:03-3595-1119

受付時間 10:00～17:00(土・日・祝祭日は休業) 担当:下枝・富永・柴田



開催事務局(会議内容に関するお問い合わせ)

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会
全国知的障害関係施設長等会議担当:柘植・水内
TEL:03-3438-0466(代表)